

平成30年2月23日

▼タイトル

第31回記念館小企画展「大洲における中江藤樹のあゆみ」開催

▼概要

中江藤樹は、慶長13年（1608）、高島郡小川村の中江吉次の長男として生まれ、9歳の時、祖父吉長に連れられて米子に移り、翌年、藩主の加藤貞泰が伊予大洲へ国替えとなったことにより祖父とともに大洲へと移りました。その後、寛永11年（1634）に大洲を脱藩して、小川村に帰るまでの17年間を大洲で過ごしました。

中江藤樹は、大洲において、幼き頃より勤勉さと勉学への優れた能力を発揮し、四書を独学で習得するなど正に勉学の道一筋に歩んだ17年間であったといえます。途中で祖父母が亡くなり天涯孤独の身となるも、武士としての信頼も厚く、郡奉行に任せられ誠実に勤めを果たしました。また、自ら勉学に励むとともに、若い武士たちに学問を教え、その学徳や指導の優れた内容から、大洲においても藤樹の学問が根を下ろし、将来にわたって藤樹の教えが大切にされ、尊敬されることへとつながっていきました。

この度の小企画展では、子ども時代から、立派な武士として活躍するまでに成長した大洲の地での17年間の中江藤樹のあゆみをテーマとして、①「大洲における中江藤樹」、②「大洲の町並みと中江藤樹のゆかりの史跡」、③「大洲における中江藤樹の顕彰のあゆみ」の3部構成で、当時を偲ぶ文書や肖像画、写真などを展示します。

▼日時 平成30年3月1日から平成31年2月28日までの開館日
休館日は毎週月曜日（祝日および振替休日を除く）・祝日および振替休日の翌日（土曜日または日曜日を除く）・12月29日から1月3日まで

▼場所 近江聖人中江藤樹記念館

▼内容 版本 藤樹先生の肖像、中江与右衛門肖像（複製）、医方大成論（和綴本）、
「豫州新谷家臣新古系図大略」中江氏系図（複製）、国史美談教訓画集、
藤樹先生銅像序幕式記事、川田雄琴先生贈位奉告祭墓田改修記念帖、小室翠雲画・山県有朋賛中江藤樹肖像（複製）、大洲御所替御家中人数知行付（複製）、関連史跡写真のパネルなどを展示します。

▼対象 全来館者

▼問い合わせ先

- 所 属：中江藤樹記念館
- 担 当：館長 富永雄教
- 電話番号：0740（32）0330
- ファックス：0740（32）0330